

環境農林水産部

30年度の部局運営にあたって

環境農林水産部では、「豊かな環境と安全安心な食を育む持続可能な社会」の実現に向け、地球温暖化や限られた資源の循環的利用といった地球規模の環境問題から、大気や水質、森林などといった府民の皆さんの身近な生活環境や自然環境の保全、さらには農林水産業の振興や生鮮食品等の安定供給など、非常に多岐にわたる施策を行っており、その全てが「持続可能な開発目標（SDGs）（*1）」の推進に資するものです。

今年度は次の項目に重点的に取り組めます。

- 暮らしやすい環境・エネルギー先進都市の構築
- みどり(*2)豊かで安全・安心な大阪の実現
- 活力ある農林水産業の振興
- 防災・危機管理対策の推進



具体的には、創エネ・省エネの普及促進を含めた「緩和・適応」両面からの地球温暖化対策等を進めるとともに、すべてのいのちが共生する社会の構築の観点から新たに創設した基金も活用して動物愛護の取組みを進めます。

また、「森林環境税」を活用した流木対策や森林経営の集約化等の取組みを進めるとともに、「みどり豊かな魅力あふれる大阪」の実現を目指し、多くの府民や来阪者が実感できるみどりづくりを、関係部局、府内市町村、民間事業者等と連携しながら進めていきます。

平成31年度の「G20大阪サミット」開催や、万博・IRの誘致を絶好の機会と捉え、大阪産(もん) (*3)ブランドの確立・発信に力を注ぐとともに、活力ある農林水産業の振興に向け、大都市（大消費地）の強みを活かしながら、多様な担い手の育成・支援を行うなど、様々な取組みをしっかりと進めます。

また、南海トラフ巨大地震や集中豪雨に備えたため池等の防災・減災対策や、土砂埋立て等の規制についても着実に推進していきます。

環境農林水産部の施策概要と30年度の主な取組み

環境農林水産部は、「豊かな環境と安全安心な食を育む持続可能な社会」を実現するという役割を担っています。このため、府民の「食」や地域の生活環境、省資源・省エネルギーなど幅広い分野で施策を実施します。

テーマ1：暮らしやすい環境・エネルギー先進都市の構築

豊かで快適な大気・水質が保全され、温暖化対策が進み、府民が暮らしやすく、かつ事業活動が行いやすい環境・エネルギー先進都市をめざします

- ◆低炭素・省エネルギー社会の構築
- ◆資源循環型社会の構築
- ◆健康で安心して暮らせる社会の構築
- ◆すべてのいのちが共生する社会の構築



テーマ3：活力ある農林水産業の振興

府民に新鮮でおいしく、安全安心な大阪産(もん)が提供されるとともに、大都市(大消費地)の強みを活かし、将来に向けた活力ある産業の実現をめざします

- ◆活気と魅力に満ちた「農のある暮らし」の実現
- ◆大阪産(もん)のブランドの確立と販路拡大の推進
- ◆食べ物が無駄なく消費される社会の構築
- ◆「はま」が潤い、豊かな恵みを「まち」に届ける海づくり
- ◆森林経営の集約化と木材利用の拡大【再掲】



テーマ2：みどり豊かで安全・安心な大阪の実現

森林環境税を活用した森林の保全による災害に強いまちづくりと、府民が実感できるみどりの創造を推進し、みどりの風を感じる大都市・大阪の実現をめざします

- ◆森林保全の推進
- ◆森林経営の集約化と木材利用の拡大
- ◆都市緑化の推進や府民・企業のみどり行動の拡大



テーマ4：防災・危機管理対策の推進

ため池耐震対策、山地災害対策など、防災・減災の取組みを着実に進めます

- ◆土砂埋立て等の規制による災害の防止
- ◆ため池の防災機能強化の推進
- ◆森林保全の推進【再掲】

